

Takashi Sato

Masaya Tanaka

ウルトラ・ピアノデュオ

Photo © H. Gamachi

88×88=田中正也×佐藤卓史

「宙で生まれる響きのスペクタクル」

アルチュニアン、ババジャニアン: アルメニア狂詩曲

シューベルト(プロコフィエフ編): ワルツ集

ストラヴィンスキー(バビン編): 「ペトルーシュカ」からの3つの楽章

ラヴェル: ラ・ヴァルス

グレツキ: トッカータ

デュティユー: 響きの形

A. Arutiunian & A. Babajanian: Armenian Rhapsody

F. Schubert (arr. by S. Prokofiev): Waltzes

I. Stravinsky (arr. by V. Babin): 3 Movements from "Petrouchka"

M. Ravel: La valse

H. Górecki: Toccata

H. Dutilleux: Figures de résonances

内容はやむを得ない事情により変更することがあります。ご了承下さい。

【大阪公演】フェニックス・エヴォリューション・シリーズ 79

【東京公演】

2017年 1月 21日 (土) 18:00開演

2017年 1月 26日 (木) 19:00開演

あいおいニッセイ同和損保

ザ・フェニックスホール



〒530-0047 大阪市北区西天満4-15-10 梅田新道交差点東南角 あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー内

東京文化会館 小ホール

〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45

入場料(全席指定) / S席 4,000円 A席 3,500円
B席 2,500円 学生席 1,500円

入場料(全席自由) / 一般3,500円 学生1,500円
(当日各500円増)

友の会会員チケット予約開始 / 2016年7月29日 一般発売開始 / 2016年8月2日

チケット発売開始 / 2016年8月2日

チケット取扱・お問い合わせ /

チケット取扱・お問い合わせ /

◆田中正也×佐藤卓史 ウルトラ・ピアノデュオ事務局
080-6205-8285(關谷) studioprestissimo@yahoo.co.jp

◆田中正也×佐藤卓史 ウルトラ・ピアノデュオ事務局
080-6205-8285(關谷) studioprestissimo@yahoo.co.jp

◆ザ・フェニックスホール チケットセンター
06-6363-7999 (土・日・祝を除く平日の10時~17時)

◆東京文化会館チケットサービス
03-5685-0650 (10時~19時 / 休館日を除く)

主催 / 田中正也×佐藤卓史 ウルトラ・ピアノデュオ事務局

◆チケットぴあ 0570-02-9999 t.pia.jp (Pコード: 303-180)

共催 / あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール

主催 / 田中正也×佐藤卓史 ウルトラ・ピアノデュオ事務局

協賛 / あいおいニッセイ同和損保

協力 / 《ライブノーツ》 ナミ・レコード Co.,Ltd

後援(両公演とも) / ロシア連邦大使館、ロシア連邦交流庁、大阪芸術大学、東京藝術大学音楽学部同声会、株式会社 河合楽器製作所、月刊 ショパン、一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

今を時めく二人の俊英ピアニスト、田中正也 × 佐藤卓史が描く「2台ピアノの多彩な響き」。20世紀のピアノ・デュオ作品だけを集めたりサイタルを、大阪・東京の2会場で開催いたします。「フェニックス・エヴォリューション・シリーズ」に入選したザ・フェニックスホールでの公演では、客席がピアノを囲む舞台設定。真逆の個性を持つ二人が織りなす「宙で生まれる響きのスペクタクル」、お話も交えてお楽しみ下さい。



＜田中正也 × 佐藤卓史 ウルトラ・ピアノデュオ＞

2005年3月ポーランド・ワルシャワでのスメンジャンカ女史のマスタークラスにて、モスクワ音楽院大学院在学中の田中正也と東京藝術大学在学中の佐藤卓史は、お互いの演奏を知る事となる。音楽教育の土壌を異にし、生来の性格や音楽の特質も正反対の二人が、5年後の2010年6月、兵庫県三木市文化会館・クラシック友の会主催第51回コンサートにて、デュオデビュー。2011年カントゥ国際ピアノコンチェルトコンクールにて、古典派部門で佐藤卓史が、ロマン派部門で田中正也が、同時に第1位に輝くという奇跡的快挙の後、さらに刺激し合い、名古屋・東京・広島・大阪・秋田・千葉など各地に招かれ、デュオ演奏会を重ねていく。宗次ホール(名古屋)での「田中正也 × 佐藤卓史 超絶プレミアムデュオが贈る♪楽しいおしゃべりコンサート♪」は、演奏だけでなく二人の絶妙なトークも人気となり、2011年より継続開催されている。2015年12月にリリースされたCD「鐘〜ロシア〜ピアノ・デュオの世界 田中正也&佐藤卓史」(ナミ・レコード)は「レコード芸術」誌2016年2月号で特選盤に選ばれた。佐藤卓史編曲によるオリジナルレパートリーも幅広く、更なる活躍が期待されているデュオである。



田中正也(たなか まさや)

福岡市生まれ。3歳からスズキメソッドでピアノを始め、15歳で単身モスクワへ。ネルセシアン教授に師事しモスクワ音楽院ピアノ科本科をクラスメイト ディプロム(成績最優秀者に与えられる卒業証書)を授与され卒業。ローム・ミュージック・ファンデーションより奨学金を得て、モスクワ音楽院大学院を修了。ヴォスクレセンスキー教授に師事。カントゥ国際ピアノコンチェルトコンクール(伊)第1位・リスト特別賞、バラキレフ国際ピアノコンクール(露)第2位、プロコフィエフ国際ピアノコンクール(露)入賞、日本ピアノコンクール金賞他、国内外のコンクールで多数の受賞歴。

国立サンクトペテルブルグ カペラ交響楽団・サマール国立交響楽団・九州交響楽団等と協演ほか、繊細かつ大胆な感性をもつピアニストとしてソロ・室内楽と多岐にわたる演奏活動を国内外で展開中。

モスクワ・プロコフィエフ博物館ホールにて邦人初となる全ロシアグリガ記念音楽文化協会主催演奏会を、2012年11月オールプロコフィエフプログラムで開催、2013年4月23日 プロコフィエフの誕生日に同ホールでの没後60年のメモリアルコンサートにも招聘されるなど、プロコフィエフのスペシャリストとして期待されている。

音楽誌への執筆を手掛け、ロシアピアノ作品を主としたレクチャーコンサートも各地で好評を博す。録音活動も精力的に行い、「田中正也 プレイズ リスト&ショパン」、「The 展覧会の絵」(共にナミ・レコード)に続く最新アルバム「鐘〜ロシア〜ピアノ・デュオの世界 田中正也&佐藤卓史」(ナミレコード)は、「レコード芸術」2016年2月号特選盤となる。

日本・ロシア音楽家協会会員。日本演奏連盟会員。大阪芸術大学演奏学科講師。

[田中正也HP] <http://www.ac.auone-net.jp/~pianino/>

佐藤卓史(さとう たかし)

1983年秋田市生まれ。高校在学中の2001年、日本音楽コンクールで第1位。2004年、史上最年少で日本ショパン協会を受賞。東京藝術大学を首席で卒業後渡欧、ハノーファー音楽演劇大学、ウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。その間、2007年シュベルト国際コンクール第1位、2010年エリザベート王妃国際コンクール入賞、2011年カントゥ国際コンクール第1位など受賞多数。N響、東響、日本フィル、大阪響、ベルギー国立管など内外のオーケストラと多数共演。レコーディング活動も活発に行っており、日本と欧州で多数のCDをリリース。2014年より「佐藤卓史シュベルトツィクルス」を開催、ライフワークとしてシュベルトのピアノ曲全曲演奏に取り組んでいる。室内楽、作編曲など活躍の場は幅広く、現在は BSジャパン「おんがく交差点」にレギュラー出演中。

[佐藤卓史公式ウェブサイト] www.takashi-sato.jp



[大阪公演]



[東京公演]



フェニックス・エヴォリューション・シリーズとは あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の芸術文化支援活動の一つ。同社が運営するあいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール(大阪・梅田)での公演企画を公募、審査で選ばれた方にホールと付帯設備を無料で貸与致します。選定後は「フェニックス・エヴォリューション・シリーズ」公演として、ホールの協力の下、公演を開催して頂きます。2018年度分の公演企画につきましては、2017年3月頃に当ホールホームページでご確認下さい。